

平成25年度第1回契約監視委員会議事概要

1. 日 時 平成25年6月6日(木) 13:30～16:00
2. 場 所 経済産業省別館10F 産総研東京本部会議室
3. 出席者 加々美委員長、青山委員、手柴委員、大谷委員、伊東委員

4. 議題

- (1) 平成24年度委員会指摘事項等を踏まえた産総研の取組み報告
- (2) 平成24年度契約状況
- (3) 個別点検案件の抽出方法
- (4) 平成24年度契約個別点検

5. 議事概要

- 議事に先立ち河津理事から開会挨拶及び7月8日の独法評価委員会に今委員会の結果を報告する旨の説明を行った。
- 事務局から出席者の紹介、議事次第、開催日程及び配布資料について報告した。

議題(1) 平成24年度委員会指摘事項等を踏まえた産総研の取組み報告

- ・事務局から、資料1「平成24年度委員会指摘事項等を踏まえた取組」について説明を行った。なお、委員からの主な意見は次のとおり。

- 適切な仕様書作成のため、政府調達基準額以上の案件について契約審査委員会で審査するという取組みは評価できる。更なる品質向上と適正化を図るため、現時点では当該委員会で審査対象外となっている政府調達基準額未満の案件についても任意抽出や地域センター案件の審査拡大などを検討してはどうか。

→ 事務負担等も勘案しながら適切な仕様書作成に向けて検討したい。

議題(2) 平成24年度契約状況

- ・事務局から、資料1「平成24年度契約状況」について説明を行った。なお、委員からの主な意見は次のとおり。

- 平成24年度において見直し計画の達成を評価するとともに、その水準の維持は困難であることも理解した。産総研の随意契約比率の実績値は他法人と比較しても決して高いことはなく、そもそも見直し計画の随意契約の目標値が厳しすぎるのではないか。

→随意契約の範囲等については、独法改革の動向を注視しつつ方向性を検討したい。

議題(3) 個別点検案件の抽出方法

- ・事務局から、資料2「平成25年度契約監視委員会点検案件の抽出について(案)」について説明を行った。なお、委員からの主な意見は次のとおり。

- 公募随契の役務について、契約内容による分類毎契約額上位1件を抽出しているが、一者応募の

状況など、もう少し掘り下げて点検したい。抽出件数を増やしてほしい。
→ 公募随契の役務の点検抽出件数を増やして、今委員会開催中に点検頂く。

議題（４）平成 24 年度契約個別点検

- ・事務局から、資料 3「随意契約のうち「個別判断によるもの」7 件、資料 4「競争性のない随意契約の新規案件」6 件、資料 5 及び資料 5-1「一者応札関係・企画競争」3 件について説明を行った。その結果、特段の指摘等はなかった。
- ・事務局から、資料 5-2「一者応札関係・公募随契」14 件について説明を行った。なお、委員からの主な意見は次のとおり。

○ 役務契約の場合、内容による分類が「試験・分析」及び「調査」の案件は、互換性や継続性等の理由により公募とすることが妥当ではない案件もあるのではないか。

→ 公募理由の妥当性については、契約担当職の承認に至るまでの段階でも精査されている。また、公募公告の公表に際して、複数者の参加希望があった場合は入札手続きに移行することを明示しているため、応募を制限しているものではない。

以 上